

SNS新町小ルール（情報モラル編）

～子供のスマートフォン・SNS等の利用を考える～

現代社会はインターネット社会と呼ばれ、パソコンだけでなくスマートフォンやタブレット端末などの通信機器が急速に普及したことでいつでもどこでもインターネットに接続できるようになりました。さらに、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）や動画共有サイト等のソーシャルメディアの利用者も急増しています。

しかし、このような便利な機器には、そのさまざまな特性からインターネット上でのさまざまなトラブルや問題を発生し社会的に大きな影響を及ぼしています。

〈考えられる危険〉

- 人と人との関係が悪くなる。（誤解、不安、いきちがい、ネットいじめ）
- 携帯やスマホがやめられず、やるべきことができなくなったり、健康をそこねたりする。
- ネット上で、楽しいやりとりをしていた人に誘われて、犯罪にまきこまれる。
- 写真や名前などの個人情報が、世界中に流れてしまう。
- 悪いホームページに入り、払わなくてもよいお金を請求される。

ルールを決めて児童・生徒が事件・事故に巻き込まれないように情報モラルを充実させよう

SNS東京ルール

- ①一日の利用時間と終了時間を決めて使おう。
- ②自宅でスマホを使わない日を作ろう。
- ③必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- ④自分や他者の個人情報を載せないようにしよう。
- ⑤送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

SNS東京ルールを
踏まえて学校や家庭
でルールを定める

SNS新町小学校ルール

- 午後9時以降はSNSを利用しない。
- 家族と話し合ってスマホを使わない日をつくる。
- フィルタリングの有無について家族と話す。
- 大切なことは直接会って話す。
- 自分や友だちの個人情報を載せない。
- グループを作ったり、メンバーを変えたりするときは全員の了解を得る。

SNS家庭ルール

例

- SNSは1日1時間以上利用しない。
- 毎週水曜日はスマホの電源を切る。
- 食事中は使わない。
- 寝室では使わない。
- ネットで知り合った人とは絶対に会わない。

家庭ルールを作ってみましょう

